社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和08年02月05日

計画の名称	郡山駅コンパクト・プラス・ネットワーク整備計画		
計画の期間	令和０８年度　～　令和１０年度　(3年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	郡山市		
計画の目標	すべての人が安心して円滑に移動できるまちづくり 郡山駅は、福島県において重要な交通結節店であり、交通機関相互の円滑な乗り換え・乗り継ぎの役割を担う重要な施設である。駅の利用者数はコロナウイルス終息後、増加傾向にあり、渋滞も頻繁に発生している。 市民はもとより市外からの利用者も多く、混雑の解消と安全の確保が、持続可能な地域交通網の形成に資する地域交通の活性化、および再生を推進するためにも重要である。今後の社会情勢を見据え、実際の利用状況に適合した徒歩、自転車、自動車、公共交通など多様なモードの連携が図られた駅全体（自由通路、東口広場、駐車場、ペデストリアンデッキ等）の公共的空間や都市の交通システムを、郡山市総合交通計画マスタープランに基づき構築する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	976	A	910	B	14	C	52	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	5.32	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8末		R10末
1	公共交通利用者数			
	誰もが利用しやすい交通体系構築を促進し、市街地へのアクセス向上に向けた環境整備を行う 2030年目標：郡山駅６５７万人	587000人	人	657000人
2	郡山駅歩行者数			
	郡山駅前は「まちのかお」であり、中心市街地がよりにぎわうようにする 2025目標値　50,598（25地点）→18,000（5地点）（日）	50598人	人	18000人
3	道路渋滞対策			
	郡山駅西口を中心とした渋滞を少しでも緩和し、すべての人が円滑に移動できるようにする。 主要渋滞箇所数　31箇所→29箇所	31箇所	箇所	29箇所

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000716871

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R08	R09	R10	R11	R12	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	郡山市	直接	郡山市	－	－	西口ロータリー改修	西口ロータリーの改修する	郡山市	■	■	■			818		未策定
	A13-002	都市交通	一般	郡山市	直接	郡山市	－	－	駅まちデザイン基本構想	郡山駅における駅まちデザイン基本計画を策定する	郡山市	■					92		－
											小計						910		
											合計						910		

案件番号： 0000716871

B 関連社会資本整備事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R08	R09	R10	R11	R12	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	B13-001	都市交通	一般	郡山市	直接	郡山市	－	－	郡山駅東西連絡自由通路・郡山駅東口広場	郡山駅東口への誘導のため郡山駅東西連絡自由通路の改修を計画する	郡山市		■	■			14		未策定
		西口駅前広場から郡山駅自由通路を経由し東口広場へ誘導することにより、渋滞緩和およびにぎわいの創出につながる																	
		郡山駅東西連絡自由通路・郡山駅東口広場																	
											小計						14		
											合計						14		

案件番号： 0000716871

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R08	R09	R10	R11	R12	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	C13-001	都市交通	一般	郡山市	直接	郡山市	－	－	社会実験・交通量調査	駅前の渋滞緩和のため社会実験、交通量調査を行う	郡山市	■					52		未策定
		渋滞の原因を調査することにより対策につながる																	
		社会実験・交通量調査																	
											小計						52		
											合計						52		

案件番号： 0000716871

事前評価チェックシート

計画の名称： 郡山駅コンパクト・プラス・ネットワーク整備計画

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
①上位計画との整合等　１）地域公共交通計画その他の上位計画と整合性が確保されている。	○
I.　目標の妥当性	
②目標の客観性・具体性・地域性　１）数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
I.　目標の妥当性	
②目標の客観性・具体性・地域性　２）地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等　１）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
④事業の効果　１）十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
④事業の効果　２）他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性・円滑な事業執行の環境　１）計画・事業の熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性・円滑な事業執行の環境　２）事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性・円滑な事業執行の環境　３）計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○

案件番号：0000714723